

セーフティバーの取り付け方

ユニットバスでも壁を解体せずに取り付けることができます。

※壁裏に柱のない薄いユニットバスの壁 (4~12mm) に取り付けることができます。

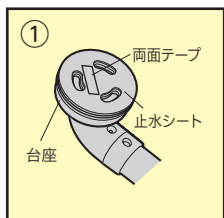
壁パネルの条件

注意 ●手すりの変色、取り付け強度の低下をさけるため、「高温になる室内や直射日光の当たる場所」「常時水に浸かる場所」「壁表面が平坦ではない場所」には取り付けしないでください。

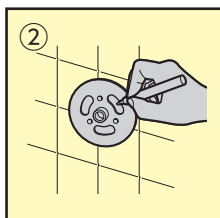
取り付け可能な壁 (パネル)	取り付け不可能な壁 (パネル)
<ul style="list-style-type: none"> ■タイル ■塩ビ鋼板複合 ■化粧鋼板 ■FRP 	<ul style="list-style-type: none"> ■天然大理石 (壁の強度が不足しているため) ■天然木 (壁の強度が不足しているため) ■ホーロー (壁の強度が不足しているため) ■特殊化粧セメント板 (5mm) (壁の強度が不足しているため)

※取り付け前に壁の材質等を確認し、施工説明書をよく読んでから施工を行ってください。

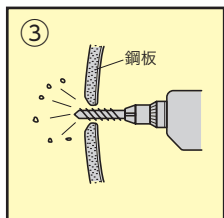
取り付け方



止水シート裏面の両面テープをはがし、手すりを取り付けたい位置に貼り付けます。

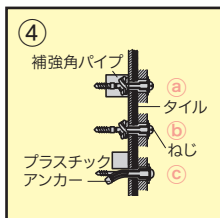


壁に残った止水シートの穴の内側にマーキングします。



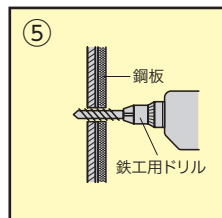
取り付け前の確認 1

下穴を開ける場合は、ドリル先を壁に押しつけないでください。下穴の内側がすり鉢状になり、うまく固定が出来ません。



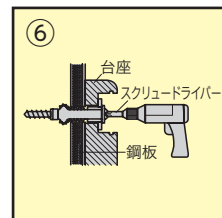
取り付け前の確認 2

④、⑥の場合はプラスチックアンカーが正常に作動しますが、⑤の場合はプラスチックアンカーのスリットからねじがはずれ、所定の締め付け強度が得られません。



下穴の切削

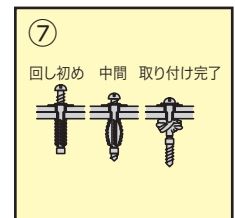
下穴を鉄工用ドリルで開け、穴内側に木工用アロアルファを塗った上で、防水のために下穴が完全に隠れるまでコーキング剤を注入します。



ねじの締め込み 1

下穴にプラスチックアンカーを差し込んだ後、そのねじ穴内部にもコーキング剤を注入し、そこにねじを締め込みます。

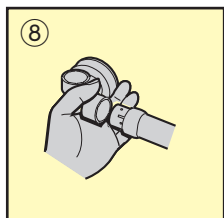
※FRPに取り付ける場合は、付属のプラスチックアンカーにゴムチューブを差し込んで施工してください。



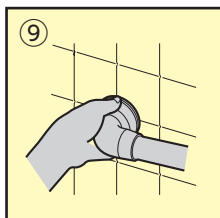
ねじの締め込み 2

ねじを締めるにつれてプラスチックアンカーの壁裏部分が広がり、壁を挟み込むように固定します。

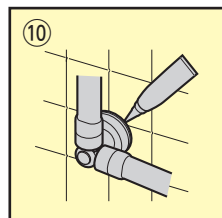
※プラスチックアンカーは、専用品のため、市販のものは使用しないでください。



利用者の握りやすい角度に手すりを調節します。



取り付けカバーを固定し手すりを取り付けます。



台座のまわりをコーキング剤でシールします。

※市販のコーキング剤を別途準備してください。

※詳しい取り付け方については、製品に付属の施工説明書をよく読んでから施工を行ってください。